

薪材として 出荷するプロセス

KOA森林塾
2012年7月～8月

～45cm玉切り材と
1. 8m材を出荷する～



1 箕輪町中箕輪赤松林で伐採



2 集材し、45cmに玉切り。軽トラへ積載



3 DLDさん薪土場へ材を搬入



買い取りのためには材積計算が必要。

山造り舎の古畑さん・百瀬さん・北原さんが
協力してくれました。



この杵が1m³のスケール



4 直径を計測し木口に記録



5 直径を読み上げ、集計表に直径の丸太数を
記入し材積を計算。DLDさん宛ての納品書と
請求書を記入し、ようやく材の換金となります。

成果(軽トラ約5台分)

45cm玉切り材	2. 6355m ³ × 7000円(単価) = 18449円
1. 8m材	0. 5397m ³ × 6000円(単価) = 3238円
総計	3. 1752m ³ 21687円



この後、薪材として割られ、乾燥され、宅配される。



DLDの木平さんと高橋さんとともに。暑い中おつかれさまでした。